

はまかせ

No. 92

令和3年1月22日発行



総合保健福祉センターの通所リハビリ利用者様が、お正月らしい作品を作成しました。

鳥居、絵馬といった大きな作品から小さなものまで、新しい年が良い年になるよう、願いを込めた力作です。

また、センター正面玄関には、岡村義之様が門松を届けて下さいました。

毎年、正面玄関で作成していただいておりますが、作成過程を拝見するのを楽しみにしていましたが、今回は、新型コロナウイルス感染症のこともあり、完成品を届けてくださいました。

目次

新年のごあいさつ	2.3
病院行事食	3
手術による関節リウマチ患者さんの機能回復について	4.5
トピックス	6.7
令和3年2月外来診療担当表	8

「はまかせ」の点訳がご入用の方は総合受付までお申し出ください。



新年のご挨拶

市立御前崎総合病院 病院長 大橋弘幸

みなさん、新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症で明け、年の暮れになって、感染者や重症感染者数の増加、静岡県内での相次ぐクラスターが発生しました。国民全体が3密を避け、マスクや手指消毒の励行を要請され、日常生活の行動の自由も制限されています。当院も新型コロナウイルス対策を進めており、患者さんのご家族には面会制限や院内での感染防御など、ご不便をお掛けしております。

しかし、明けない夜はなく、新型コロナウイルスも必ず克服されます。私はこのコロナ下、病院で働いていて、看護師や技師、リハビリスタッフ、助手、介護員、清掃員など多くの人に励まされております。病院で働いている全員に感謝したい気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

さて、昨年は4月から整形外科の常勤医3名（鈴木基裕副病院長、宮本繁之医師、今田貴章医師）が赴任され、リウマチ患者の手術や治療のみならず、一般の整形外科疾患の患者さんの診療にあたっています。私が赴任した当時から、のどから手が出るほど必要だと思っていた整形外科の常勤医がきてくださり感謝しています。また、脳神経外科・脊椎センターにも鈴木智医師が4月から赴任され、脊椎の手術を北濱医師と数多く行っています。これらの先生方が加わり、人手不足で困っていた救急も何とか手が回るようになってきました。やっと、少し余裕が出てきたように思います。今年のお正月は、私もゆっくり過ごすことができました。

事を起こそうとすると、「天の時」、「地の利」、「人の和」が大事であるといわれます。コロナ下での当院は、「人の和」以外は頼るべきものはありません。病院を未来に向けて維持していくためには、働いている「ヒト」を大事にしなければなりません。今年4月から新病院長に鈴木基裕医師が就任し、新しい地域のかけがえのない病院に生まれ変わると思います。夢と希望の1年であることを祈ります。



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、公私ともにほぼ一年間新型コロナウイルスへの対応に明け暮れた年でした。皆様も、制限された生活と行動範囲の中で、新しい生活様式を作り上げられたのではないのでしょうか。日頃、普通に行ってきたことがある日突然できなくなる体験は、災害時と同じであると思いました。もし、病院の機能が一部失われた時には、私たち病院職員はどのような対応を優先にすべきか等について、考える機会を与えられたと思っています。



また、病院受診の際は、多くの感染防止対策にご協力いただきました。来院時の体温測定やご家族様との面会規制など、今まで行ったこともない事がどの病院でも通常に行われるようになってしまい、市民の皆様には大変なご苦勞とご心配をおかけしました。特に、入院患者様又は入所の皆様、そしてご家族様には、身内の方と会えない辛さが非常に大きかったと存じ上げます。至らぬ点もあったかと思いますが、院内感染防止対策にご協力いただき、誠にありがとうございました。

まだまだコロナの時代は続きそうです。コロナと共に暮らしていく形の中で、病院やセンターの機能を維持し、御前崎市の医療・介護・福祉がより充実されるように、職員一同、力を発揮していく所存です。そして、皆様にも引き続きご協力をいただきながら、患者様と利用者様の安全をお守りするように尽力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

病院行事食

当院では、入院中も季節の食事を味わって頂きたいとの思いから、月に一度、行事食を提供しています。昨年12月にはクリスマス、今年1月1日から3日までは、お正月をテーマに提供しています。

12月24日昼食 クリスマスメニュー

- ・サフランライス
- ・南瓜のポタージュスープ
- ・ローストチキン
- ・トマトサラダ
- ・苺ケーキ



1月1日朝食 おせち料理

- ・御飯
- ・味噌汁
- ・おせち
- ・苺



おせちの中身



手術による関節リウマチ患者さんの機能回復について

副病院長 整形外科 鈴木基裕



日本における関節リウマチの薬物療法の進歩は、1999年のMTX（メソトレキセート）承認以降目覚ましく、生物学的製剤や新規抗リウマチ薬、JAK阻害薬に至る種々の薬物を適切に使用することで、リウマチ患者さんの生活の質の改善（疼痛の改善や生活の質の維持）が可能となっています。

一方で既に変形や破壊が進行した関節に対しては、抗リウマチ薬の効果には限界があり、今でも機能回復のために手術が必要となることは珍しくありません。今回は、関節リウマチの手術による機能回復について以下の3つに的を絞ってお話をさせていただきます。

①手術はどんな時にするのか…患者さん個々で生活背景や疼痛の程度、手術に対する希望が異なるので画一的なタイミングはありませんが、目安として脊椎であれば不可逆的な神経障害が進行する場合（脊髄の障害で手足の自由が利かないとか、排尿や排便に支障をきたすなど）であり、肩や肘なら飲食のほかに洗顔や整容動作、トイレの処理に支障が出る場合です（図1）。移動に関する股関節や膝関節、足関節周囲では、歩行時痛や座位動作、入浴動作に支障が生じた場合に手術を考えます（図2）。手指では、巧緻動作（小さなものをつまんだり箸や書字の動作）の改善が手術の理由として多いのですが、最近では手指の変形を直して外観の改善を希望するといった整容面での理由も増えています（図3）。同様に足趾も歩行時痛や履物の不自由の改善だけでなく、きれいな足で温泉旅行に行きたいなど、薬物療法の進歩とともに整容面の改善が手術理由となる機会が増えています（図4）。私見ですが、これは薬物療法により炎症が改善すると、患者さんが次に生活の質の改善を手術に期待するようになった結果と考えられます。

②手術の問題点は何があるのか…まず、第一に挙がるのは感染です。関節リウマチの薬物療法は、免疫力を上手に抑えることが重要なのですが、当然手術後にはバイ菌が暴れやすい環境とも言えます。そのため、医師も感染の危険を減らすために手術前に生物学的製剤を使用している場合は、手術前後に休薬期間を設けたり、手術前から抗生剤を使用したりして感染対策を行います。

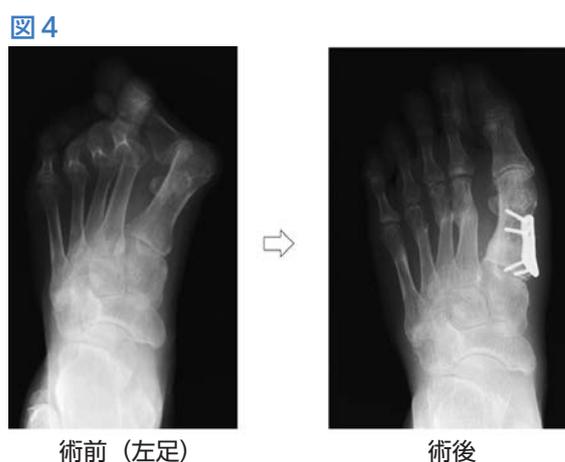
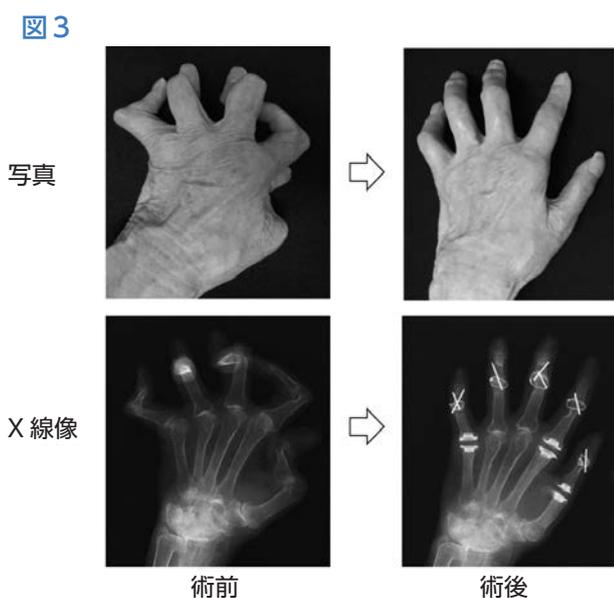
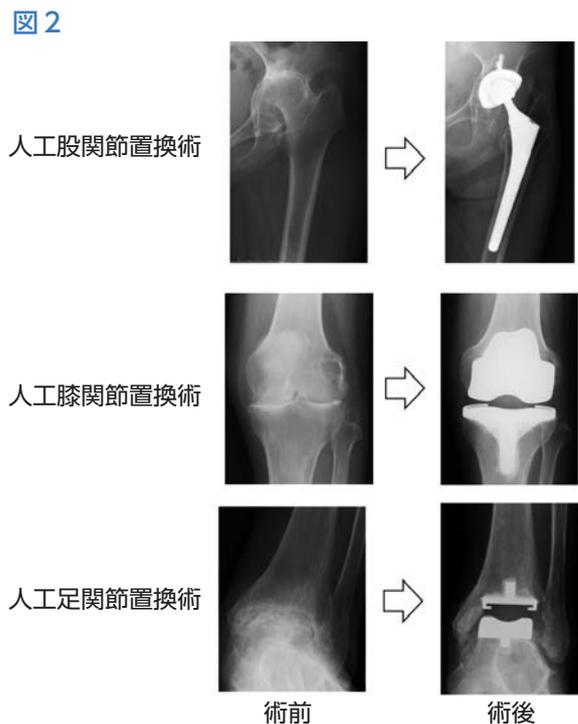
またリウマチ患者さんは、術後のリハビリにおいて、手術部位以外の多関節に機能障害があれば、リハビリが進みにくくなる可能性もあります。これに対しては、必要があればリハビリ病院などに転院して、集中的にリハビリを行うことで機能回復を支援することもあります。

リウマチ患者さんは、リウマチの炎症の再燃や薬剤性の骨粗鬆症（骨の質が脆くなった状態）が存在することが稀ではないため、一旦手術で機能回復が得られても、経年的に変形の再発や手術を行った関節の近隣の関節に、新たな障害が出ることもあるため術後も油断はできません。定期的な医療機関での術後フォローアップが重要となります。

③最近の手術でどこまで機能は回復するのか…股関節や膝関節のような大関節の人工関節手術は、術前に歩行時痛がつかなくて歩けなかった患者さんが、術後には杖で歩いて退院できるほど移動能力の改善が得られます。しかし、日本では、全国的に大関節の人工関節手術は、以前に比べ減少する傾向にあります。浜松医科大学における関節リウマチの手術に占める大関節の人工関節手術頻度は、MTXが使用可能となる前は75%と大半を占めていましたが、薬物療法の進歩とともに減少し、最近では25%程度となりました。代わりに増加しているのは、肘や足関節、手指や足趾など小関節の人工関節手術や手指・足趾の関節を温存して靭帯バランスを調整するような手術です。手術前の残存機能の状態にもよりますが、肘や足関節であれば、術前に動かなかった関節でも筋力が維持されていれば、人工関節置換術後に関節を再度動かせるようになります。手指の変形であれば、人工関節や靭帯バランスの調整など種々の術式を組み合わせることで、コインをつまむ動作や書字動作、物を握る動作の改善が可能となります。また、先程述べたように

手指の変形を矯正することで、人前に手を出すことのストレスが減るといった整容面での改善も可能です。これら手術の治療効果は、薬物療法の進歩による関節リウマチのコントロールの改善が多分に影響していますが、手術機器の進歩や手技の向上、麻酔方法の進歩も影響しています。

これらの関節リウマチにおける手術療法は、患者さん一人一人で最適な術式も異なってきます。関節リウマチの機能障害や整容面でお悩みがございましたら、お気軽に当院整形外科までご相談ください。



トピックス

感謝状贈呈

「御前崎市地域医療を育む会」から病院に対し、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、地域医療を支えているとして、感謝状の贈呈が行われました。

9月15日(火)



花の苗植え付け(正面玄関花壇)

御前崎市花の会の皆様に、今年度2回目の花の苗を植えていただきました。

10月31日(土)に職員で古い花を抜き取り、家庭用耕運機で整備しています。

きれいな花で、花壇がにぎやかになるのが楽しみです。

11月7日(土)



屋上花畑整備

宮ヶ谷お助け隊の皆様のご協力をいただき、ひまわりを伐採したところを整備し、菜の花の種まきを行いました。

正面玄関花壇と同じように、きれいな花を咲かせてくれるのを楽しみにしたいです。

11月8日(日)



BLS研修

職員を対象としたBLS研修を実施しました。参加者を絞り少人数での開催とし、看護師9名、介護員6名、事務員6名等、計30人が参加しました。

また、内容もAEDの使用 방법에重点を置き、特に看護師はバッグバルブマスクによる人工呼吸の研修も行いました。

11月18日(水)



中間管理者研修

職員の「問題発見能力」、「問題解決能力」の向上を目的に、トヨタ方式の問題解決方法を参考にした研修会を開催しました。

この研修会は、当院の質向上委員会の主催で行われ、異なる職種、年齢層の職員が集まり、互いに話し合っ、問題解決方法を学びました。

11月20日(金)



トピックス

サーモグラフィーを導入しました

病院正面玄関で実施している検温に、サーモグラフィーを導入しました。患者様の額に検温器具を近づけることなく測定でき、患者様の不快な思いを少しでも軽減できればと思います。

12月8日(火)



センタークリスマス会

総合保健福祉センターでは、クリスマス会を実施しました。今年は老健施設、療養病棟での合同開催を中止し、各フロアごとに実施しました。

職員が工夫をこらし、余興や合唱を行い、入所者の方と共に楽しいひと時を過ごしました。

12月10日(木)



院長サンタクロース

今年も、院長サンタが入院中の患者様に、プレゼントの配布を行いました。

患者様、サンタさん、まわりのスタッフも、和やかな雰囲気になりました。

12月22日(火)



イチゴをいただきました

遠州夢咲地域農業振興協議会様が、新型コロナウイルス感染症が心配される中、地域医療に貢献しているとして、病院の職員にイチゴを届けてくださいました。

「あきひめ」、「紅ほっぺ」の2種類各300個で、大きな粒のおいしいイチゴをいただき、これからも職員一同頑張っていきます。

12月24日(木)



編集後記

2021年が始まりました。昨年から新型コロナウイルス感染症で、今まで普通に楽しんでいた行事や生活行動に制限がかかり、年末年始もなんだかなあ〜という感じです。この「はまかせ」の紙面を埋めるのも大変です。1日も早くコロナが収束し、普段の生活に戻れる日を願い、自分がやれることを今年も精一杯がんばります！（ZOSAN）

令和3年2月 外来診療担当表

令和3年1月12日現在

			月	火	水	木	金	お知らせ	
市立御前崎総合病院	内科	午前	初診・総合外来	大橋弘幸 松永 拓 永尾・脳外科外来で診察	藤田昌春	内藤昭貴	榛葉孝弘	古川省悟	★2/25(木) 小野澤医師休診
			循環器外来	秋田敬太郎(予約制)		井口恵介(予約制)	向井正明(予約制)	内藤昭貴	
			呼吸器外来	井上裕介(予約制)	青野祐也(予約制)		穂積宏尚(予約制)		
			腎臓内科外来		高橋 聡(予約制)		高橋 聡(予約制)		
			糖尿病外来		榛葉孝弘(予約制)				
			神経内科		小野澤里衣子(予約制)	池谷秀樹(予約制)	小野澤里衣子(予約制)		
			物忘れ外来		リハビリ外来で診察		リハビリ外来で診察		
	午後	消化器外来		二見 肇(予約制)			藤田昌春		
	リウマチ科	午前	リウマチ・内分泌	近藤玉樹(予約制)	近藤玉樹(予約制)	大橋弘幸 近藤玉樹(予約制)	大橋弘幸 近藤玉樹(予約制) 松永 拓(予約制)	★2/2(火) 近藤医師休診 ★2/26(金)PM 大橋医師休診	
	午後				大橋弘幸	大久保悠介(予約制)	大橋弘幸		
	小児科	午前	外 来	深澤宙丸 川上領太	深澤宙丸	深澤宙丸	伊藤祐介	深澤宙丸 三枝・坂倉(隔週) 内分泌外来(予約) 緒方 勤(月1回)	★検査希望者は 10:30までに来院を ★予防接種・特殊 外来は予約制
	午後	特殊外来 (予約制)	再診・予防接種(予約制) 14:00～ 深澤宙丸 神経外来(予約) 福田冬季子(第1・3)	予防接種(予約制) 14:00～芦田壮大 再診(予約制) 14:00～深澤宙丸 心臓外来(予約) 石川貴充(第2)	再診・予防接種(予約制) 14:00～ 深澤宙丸	予防接種(予約制) 14:00～ 清水大輔	再診・予防接種(予約制) 14:00～ 深澤宙丸		
	外科	午前	外 来	小泉貴弘(予約制)	尾崎裕介	小泉貴弘・第2・4(予約制) 中村 達(予約制)	奈良啓悟 (予約制)9:30～	尾崎裕介	★2/16(火) 尾崎医師休診
	午後	血管外科外来					山中裕太 (予約制)10:30～		
	内視鏡検査		尾崎裕介	AM小泉(1・3・5) 辻(2・4) PM小泉・尾崎	藤田昌春	藤田昌春	AM小泉貴弘 PM尾崎裕介		
	整形外科	午前	外 来	鈴木基裕 宮本繁之	宮本繁之	今田貴章	今田貴章	一ノ瀬初美	★午後受付 13:00～15:00
	午後	外 来	鈴木基裕 宮本繁之		鈴木基裕 宮本繁之	今田貴章 14:00～			
	脊椎センター	午前	外 来	北浜義博(予約制) 鈴木 智(予約制)	北浜義博(予約制) 鈴木 智(予約制)			北浜義博(予約制) 鈴木 智(予約制)	★2/16(火),26(金) 北浜医師休診 ★第1月曜・第3金曜: 北浜医師休診
	脳神経外科	午前	外 来	永尾征弥 9:30～ 難波宏樹(第3) 9:00～	山本泰資 (予約制)9:00～	永尾征弥(第2・4)	山本泰資(第1・3) (予約制)9:00～ 神尾佳直(第2・4・5) (予約制)8:30～	永尾征弥(第1・3・5) 横田(第2)(予約)8:30～ 横山(第4)(予約)9:00～	★2/5(金),22(月) 永尾医師休診
	午後	パーキンソン外来						横山徹夫・第4(予約制)	★午後受付 13:00～15:00まで
午後	外 来	永尾征弥 13:30～			永尾征弥 13:30～				
産婦人科	午前	外 来				佐倉東武	佐倉東武		
眼科	午前	外 来			堀田喜裕(月2回:予約制) 鈴木寛子(月1回:予約制) 清水瑞己(月1回:予約制)	青沼宏亮(第1) (予約制)	磯貝正智	★午後受付13:00～16:00	
午後	外 来			松岡貴大					
耳鼻咽喉科	午前	外 来	瀧澤義徳	峯田周幸 (予約・紹介状)		三澤 清			
泌尿器科	午前	外 来		渡邊恭平					
午後	外 来			渡邊恭平(予約制)					
透 析			高橋 聡		高橋 聡		高橋 聡		
皮膚科	午前	外 来	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康(再診予約)	飯田晴康	飯田晴康		
午後				学生外来(再診予約)				★第3月曜日休診	
形成外科	午前			太田悠介	小野澤久輔				
麻 酔 科	午前	外 来		乙咩公通(予約制) ★透析センターで診察					
リハビリテーション科	午前	外 来					田中 博(第2・4・5) (予約制)		
健 診 セ ン タ ー			佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	大久保悠介	榛葉孝弘		
クリニク	内科・心療内科 小児科・外科 整形外科 婦人科・皮膚科 リハビリテーション科	午前	8:15～11:30	吉野 弘 三浦弓佳 出雲翔子	吉野 弘 三浦弓佳 出雲翔子 綱分(訪問)	井上真智子 綱分信二 出雲翔子 吉野(訪問)	吉野 弘 大津重樹 出雲(訪問)	吉野 弘 綱分信二 樋口(訪問)	★2/10(水)井上医師休診 ★2/15(月)三浦医師休診 ★2/22(月)吉野医師休診
		午後	13:00～16:30	吉野 弘 綱分信二 三浦(訪問)	樋口智也 三浦弓佳 出雲翔子	井上真智子・吉野弘 名倉脩平・出雲翔子		吉野 弘 樋口智也	

- *受付時間は8:15～11:00です。ただし、整形外科の午後は13:00～15:00、脳神経外科の午後は13:00～15:00、眼科の火曜日午後は13:00～16:00の受付となります。
- *内科の専門外来は予約制です。予約には紹介状が必要となります。
- *人間ドックや検査後の再検査は、該当の診療科へご予約お越しください。
- *予約変更およびお問い合わせ等につきましては、13:00～16:00にご連絡ください。
- *都合により、担当医師・診療時間等が変更される場合があります。詳しくは各科へご確認ください。

問い合わせ先

- ◎市立御前崎総合病院
TEL 0537-86-8511 FAX 0537-86-8518
- ◎御前崎市家庭医療センターしろうクリニク
TEL 0548-23-3211 FAX 0548-63-5622

市立御前崎総合病院へのお問い合わせ

〒437-1696 御前崎市池新田2060番地 電話：0537-86-8511 F A X：0537-86-8518